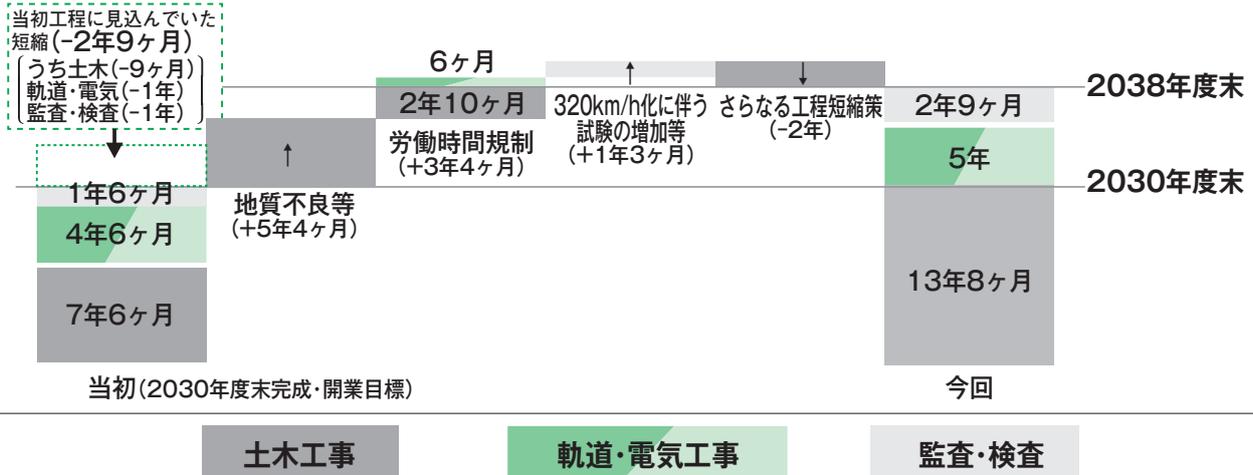


3月に開催された北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の整備に関する有識者会議の検討結果がまとまりました。

現時点での開業時期は概ね2038年度末頃を見込んでいますが、開業見通しには不確実性が残るため、掘削の難航が続くトンネル（渡島・羊蹄・札幌）の貫通に一定の目途がたった段階で改めて全体工程を精査し開業時期を定めることが適切としています。また、特に工程への影響が大きいリスクが発現した場合は更に数年単位で遅れる可能性が指摘されています。

開業見通し

【渡島トンネル台場山工区の全体工程（2030年度開業工程との比較）】



土木工事

軌道・電気工事

監査・検査

【新幹線工事の流れ】



※監査・検査の期間には完成検査、訓練運転の期間を含めた。

図 出典：国土交通省ホームページ「北海道新幹線（函・札幌間）の整備に関する有識者会議について」報告書概要（2025/3/14）

開業の遅れによる影響を最小限に！

北海道新幹線開業の大幅な遅れにより、道南地域では長期にわたって得られなくなる効果・利益を補う対応が必要となっています。

北海道新幹線建設促進道南地方期成会では、道南地域への影響を最小限に抑えるため、貨物新幹線の早期実現や新幹線ターミナルの整備を進めることを提案しており、今後これらの実現に向け国や関係機関に対し、具体的な要望活動を展開していく予定です。

〈有料広告〉

社団法人全日本不動産協会員 北海道知事免許【渡(1)第1136号】

株式会社 佐々木建業

長万部町字平里99-25
 TEL 01377-2-4555 FAX 01377-2-5869

●土地 ●建物 ●売買 ●賃借 ●仲介代理 ●一般建築 ●屋根板金

売りたい方、買いたい方、
 不動産のことならお任せください！

